

重要

放射能汚染 学校給食等に関するQ&A (川崎市)

平成 24 年 5 月 27 日
ライトシード有限会社 取締役 庄司 隆広
川崎市幸区北加瀬 2 丁目 10 番 14 号

放射能汚染に関する様々な資料(実例、提出した書面、測定結果、店舗調査等)はこちら
<http://www.lightseed.co.jp>

新年度が始まりましたが学校給食はまだまだ安心できる状況ではありません。弁当持参は周囲の環境や家庭の事情等で無理なところもあると思いますが、少なくとも給食の牛乳だけは「飲まない」ではなく、「代替品(牛乳、豆乳等)を持参する」ことで意思表示をしていただきたいと思います。皆様、是非ご検討下さい。

■放射能汚染全般に関するQ&A

Q. 放射能汚染に関して、小学校入学前に子供に教えることは？

A. とても嫌な時代になってしまいましたが、子供自らの判断によって放射能汚染をある程度避けることができるようにする必要があります。保護者がしっかりと教えなさい。買い物、給食、修学旅行、災害等で役に立ちます。(小1でも給食のミニヨーグルトに「群馬県」と記載されていたから食べないと判断できました。群馬県産は自治体の検査で放射能汚染が判明しております。)

・都道府県名と汚染の有無の対応を教えること。都道府県の漢字を全て読めるようにすること。

我が国では放射能汚染食品を徹底的に回収・補償せず流通させてしまったことから、子供や一般的な人には都道府県名で教えることを推奨しています。降下量とかベクレルとか言っても解らないでしょ？「宮城県は食べる？」と聞く→「食べない」と答えられる。根気良く続ければ覚えます。最終的には「これ食べる？」と聞く。

・放射線を見せる(霧箱によるアルファ線の観察)。

・放射線測定器の使い方を教える。(警報が鳴ったら注意、数値を読めるようにする程度で良い)

等

■公立小学校(一部、公立中学校)の学校給食に関するQ&A

Q. 学校給食の牛乳は放射能汚染ですか？

A. はい。給食の牛乳はメグミルク 海老名工場製造(神奈川県産を主とする)です。通常、乳業メーカーは産地を選べない仕組み(※生産者限定を除く)となっているため、汚染実績のある原乳が混入してしまいます。神奈川県産は県が1度だけ精密に測定し、汚染が判明しています。

Q. 放射能汚染の牛乳を飲ませたくないがどうすれば良いですか？

Q. 牛乳が嫌いで飲みません。

A. 学校長に牛乳の発注停止と牛乳相当分の後日返金を申し出て下さい。入学後は連絡帳で伝えることも可能です。とりあえず給食費を全額を支払い、後日牛乳相当分の費用を返金する形式という対応が可能です。後日とは要相談で、栄養士の方は年2回でも良いと仰っていましたが、事務の手間を考えると年度末が望ましいと考えます。書面(文面)で明確な意思表示することで後日トラブルが発生することが無いと考えられます。川崎市立日吉小学校宛の書面を参考にして下さい。放射能云々ではなく、アレルギーや牛乳嫌いで牛乳を飲まない場合も申し出るようにして下さい。特に牛乳の発注量を減らすことは放射能汚染の牛乳を提供し続ける乳業メーカーへの制裁にもつながります。

Q. 給食の牛乳の代替品や弁当、おかず等を持参させたいが可能ですか？

A. 牛乳や弁当(おかず等)等の持ち込みについては学校に勤務している栄養士(栄養教諭)に事前にお知らせしておく和良好的です。冷蔵庫での保管、加熱処理等、可能な限り個別に気遣ってくれます。牛乳の代替品は常温保存可能なものが手間がかからず実用的です。大阿蘇牛乳や豆乳が良いです。川崎市内の小学校での実例をいくつか確認しており、川崎市教育委員会からも学校に相談して下さいとの回答を受領しております。

Q. 弁当を持参するのに抵抗があります。

A. 川崎市教育委員会からの回答によると、「現在でもアレルギー等の関係などで、給食を食べずにお弁当を持参されているお子さんもいらっしゃいますので、」とのこと。放射能汚染ではなく、本当はクラスのみなどと一緒に給食を食べたくても食べることができないのかもしれないかもしれません。もし、同じクラスにお弁当持参のお子さんがいらっしゃいましたら、時々でも構いませんのでお弁当を持参してみたいかでしょうか？家庭の事情等で給食を食べる際は、汚染リスクの高いものを避けられるよう子供に教えて下さい。

Q. 牛乳を持参するのに抵抗があります。

A. おいおい。保護者よ、自分の子供を護るために少しは頑張れよ。

川崎市では保護者向けの試食会がありますので、是非参加して牛乳等を持参して下さい。

Q. 学校側とトラブルになるのが心配です。

A. 教育委員会からの回答、川崎市内の小学校(我が子を含む)の実例がありますので、トラブルになる可能性は低いと考えております。もし、トラブルが発生した場合は一人で悩んではいけません。弊社若しくは各地域の子供を放射能から守る会のような団体にご相談されるのが良いと考えます。弊社では事実や事例を公表することで同様の件で苦慮している方の助けになると考えておりますので、公表したい場合は弊社までご連絡下さい。

■幼稚園の給食に関するQ&A

Q. 放射能汚染の原乳が混入した牛乳を飲ませたくないがどうすれば良いか？

A. 幼稚園(担任の先生、園長)に理由を述べてお申し出下さい。白山幼稚園宛の書面を参考にして下さい。幼稚園の現場では様々な配慮があります。

Q. 給食の牛乳の代替品や弁当、おかず等を持参させたいが可能か？

A. 牛乳や弁当(おかず等)等の持ち込みについては、アレルギー等の対応と同様に幼稚園(担任の先生、園長)の承認があれば問題ないと考えております。幼稚園では小学校のように保冷や加熱処理ができないところが多いと考えられるため、必要に応じて保冷剤を使ったりして衛生面に注意して下さい。牛乳の代替品は常温保存可能なものが手間がかからず実用的です。大阿蘇牛乳や豆乳が良いです。我が子の実例として保冷剤付きで木次牛乳等を持参させたことがあります。

Q. 給食の牛乳を拒否した場合、給食費はどうなるのか？

A. 1人1本ではなく、1000mlのパックをコップで配給している場合は現実的に無理と考えます。この場合は全額支払わなければなりません。1人1本であれば公立小学校のQ&Aを参考して下さい。

■保育園の給食に関するQ&A

申し訳ございませんが、我が子を保育園に通わせたことがないため、実例がありません。弊社では川崎市関係部門に対して照会および要請を行っております。川崎市では実態を把握できておりません。

園長に牛乳、弁当の持込について相談したところ、園長から入園辞退を検討して欲しいと言われた保育園があるようです。川崎市では放射能汚染に関してはアレルギー等と同様の対応をとっていることから、この園長の発言は明らかな差別であり、許されることではありません。弊社ではこの場合、内容および園名等の掲載を行い、川崎市に対して改善を要請いたします。※業務等の都合により対応できない場合もあります。皆様の情報をお待ちしております。

■皆様の情報をお待ちしております。

放射能汚染はまだまだ深刻な状況であり、日々の苦労は絶えません。皆さん団結して、より良い社会を実現しましょう。

★どんなことでも構いません。情報は公表して蓄積しましょう。

弊社では事実や事例を公表することで同様の件で苦慮している方の助けになると考えておりますので、公表したい場合は弊社までご連絡下さい。状況に応じて学校名等まで掲載いたします。

★自衛しやすい環境を整えよう

弊社では放射能汚染の給食を回避するために牛乳、弁当の持参等をしている方の統計をとっております。人数が増えているのが実感できれば抵抗はなくなると考えております。皆様の状況をお知らせ下さいますよう、お願い申し上げます。

★ライトシード有限会社って何？

ただのソフトウェア製作会社です。放射能関連は営利活動ではありません。相談や情報提供等の際、匿名の所だと不安な方もいらっしゃると思いますので、実名かつ所在地公開で活動しています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

以上